



してほしい

# 聴覚過敏と運動会の ピストルの音のこと

令和3年9月

東京北区 でこぼこキッズ親の会 グラン・ブーケ

代表/臨床心理士 渡辺香織【編】

調査協力 北区議会議員こまざき美紀

## 運動会のピストルの音に困っている児童がいる？

東京都北区にあるボランティア団体「グラン・ブーケ」に、「運動会のピストル音を子どもが怖がるが、学校にどのように相談すればよいか分からない」といった保護者からの声が寄せられました。

「グラン・ブーケ」には主に北区内で発達しょうがいをもつお子さんや未診断のグレーゾーンのお子さんを育てる保護者の方約120名が登録しています。会の中でアンケートを実施したところ、19名から回答があり、2名の方が「今、困っている」。3名の方が「かつて困っていた」。14名の方からは「困っていない」という回答をいただきました。下記は「困っている」と回答された2名の方の詳細です。

居住地、学校名	保護者の声
北区内在住 A小学校 通常級	学校に相談しました。練習で実際ピストルを使って様子を見て（例年練習では使用していない）、本人のみもしくは1年生は笛等の配慮ができないか会議にかけてくれるとのことでした。
北区内在住 B小学校 支援級	子どもは「ピストル音、無理。耳塞いで目もつぶってる。運動会最悪」と言っています。2021年度の運動会後に、スクールカウンセラーに相談しました。例年運動会の前に運動会の在り方についての意見交換をする場があるので、そこで相談したらどうかと言っていました。次年度はそうした機会にお願いをしていきたいと思っています。

## 発達しょうがいと聴覚過敏

触覚や聴覚などの感覚処理について、発達しょうがい、特に自閉症スペクトラムをもつ方は特徴的であることが古くから知られていました。この特徴的な感覚処理は社会生活を営む上でも大きな影響を与えることが知られています。

苦手な音や程度は人によって、また、そのときの状況によって異なります。救急車のサイレン、赤ちゃんの泣き声、運動会のピストルの音も、よく挙げられる例に含まれます。聴覚の過敏性は自閉症スペクトラムの人に多い特性ですが、自閉症スペクトラムの人の中にも聴覚過敏のない人はいます。また逆に、聴覚過敏だからといって自閉症スペクトラムだとは限りません。

出典：

- ・ <https://www.ncnp.go.jp/topics/2018/20180806.html>  
国立精神・神経医療研究センター
- ・ <http://www1.nhk.or.jp/asaichi/hattatsu/torisetsu/>  
「発達障害って何だろう。困りごとの取扱説明書」





## 運動会のピストルの音に関する小学校の対応例

実践例

### 神奈川県横浜市立東戸塚小学校

2018年から運動会時は全校で「ブーン」という電子音のピストルに。破裂音が苦手な児童の保護者からご相談いただいたのがきっかけ。環境面でも火薬を使ったものはゴミも出る。大きなゴミは手元に残るが、小さなものは散ってしまう。全ての子供達が安心して取り組める環境をと。電子ピストル使用については、運動会のお知らせ上で周知と開会式終わっての一言で保護者向けに話をした。

### 北海道帯広市立川西小学校

火薬ピストルの破裂音にびっくりして泣いてしまった児童がいたことがきっかけで、5-6年前から運動会では電子ピストルを使用している。使用する電子ピストルは「モルテン社デジピストルEP」

## 広域アンケートから保護者体験談を紹介します

Aさん 北海道帯広市立川西小学校卒業生の保護者

ピストルの音で耳を塞ぎ、大声を出してパニックになりました。事前の練習で学校の側が気付いて、学校の判断で全競技でホイッスルを使用。また、このような対応をとることについて、学校が全保護者に文書を配布して説明してくれました。

Bさん 東京都荒川区

銃声音が大きすぎて、ビックリして、耳を塞がないとそこにいられない状態でした。1年生の徒競走の時にわかり、先生が耳を塞いでくれていました。相談というより、こちらからの申し出で耳栓をさせるようにしました。本人が必要なくなると自分で外していました。

Cさん 埼玉県さいたま市

担任の先生に、ピストル音が苦手である事を伝え、パニックまではいかないと思うが耳を塞ぐ、その場を離れるなどがあるかもしれないと相談しました。様子を見て対応すると言っていました。

Dさん 東京都町田市立本町田東小学校卒業生の保護者

\*運動会での音全般に過敏のケース

✓小学校低学年では運動会を嫌がり連れて行くのが大変。中学年から運動場にいることが難しくなり、教室や職員室から見学し、自分の番で参加。イヤーマフ、ピストル火薬減量を試すも×

✓学校側とも話をして全く休むのではなく、好きなことをして見学するのはどうかと提案いただき、音に敏感だったので放送室を提案していただき6年生のときはそこで過ごし、小学校最後の演技もそこからの見学。

✓中学校では、耳栓を使用し担任の先生の配慮で入場の合図を出す係を他の先生とさせて頂き、運動会を楽しむことができた。

✓中学3年生ではじめから最後まで初めて全てみんなと参加することができ、小学校の先生も見に来てくれて喜びあった。決して音に慣れたのではなく、自分で対処法を考え9年間かけて運動会の免疫をつけていったのだと思う。



東京北区 でこぼこキッズ親の会 グラン・ブーケ

- メールアドレス [kaoriwat2@gmail.com](mailto:kaoriwat2@gmail.com)
- WEBサイト <https://grandbouquet.net/>